

# JUST NEWS No.9

発行：平成29年12月20日  
発行責任：柏陽高校PTA会長 杉崎幸江

## 少しづつ丁寧な 議論を進めています

### ◇第4回運営委員会を開催しました◇

11月17日(金)15時45分から、16時45分まで第4回運営委員会を開催しました。

前回の運営実行委員会で挙げた意見を元に、本部・各委員会と学校との協議を進め、次の案件が承認されました。

- ・PTAブログを年度末までに閉鎖します。
- ・柏陽祭での校名入りグッズ販売を、指導委員会から成人委員会に移管します。

PTA活動の紹介ツールとしては、ホームページがあります。その役割はこのホームページが果たしていると考えました。また、ブログの更新作業は、担当になった保護者役員が個人的に所有するパソコンからアクセスすることになります。情報管理発信のリスクも想定できるので、今年度をもって整理することになりました。指導委員会から、柏陽祭では当日の安全安心につながるような活動をしたい、そのため校名入りグッズの企画・販売を見直したいという意見がありました。このグッズが例年人気商品であることから、継続の方向で検討した結果、成人委員会が企画・販売を快諾して移管となりました。

他、継続中の項目もありますので、引き続き課題として検討していきます。会員の皆様の「理解」と「協力」をお願いします。

## 各委員会の活動報告と予定

(10/11~12/15)

\*11/17の運営委員会時点の報告に基づく予定日をそのまま記載しています

<p>環境委員会(28人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10/11(水)定例会</li> <li>・11/15(水)定例会</li> <li>・花壇の手入れ</li> <li>・ミーティング</li> </ul> <p>今年度の活動内容を振り返り、来年度の活動内容を検討、委員長と書記を選出</p> <p>次回活動日 12/13(水)</p>	<p>広報委員会(24人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10/24(火)定例会</li> </ul> <p>No.100 初稿入稿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11/17(金)定例会</li> </ul> <p>No.100 2稿入稿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12/15(金)</li> </ul> <p>No.100 完成予定</p> <p>次回活動日 12/15(金)</p>	<p>指導委員会(23人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11/7(火)定例会</li> </ul> <p>みちしるべの校正と、発送準備。次年度の活動及び体制の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11/15(水)</li> </ul> <p>第2回横浜南地区交通安全対策会議 南地区大会出席</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12/7(木)みちしるべ納品</li> </ul> <p>次回活動日 12/7(木)</p>	<p>成人委員会(24人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11/16(木)</li> </ul> <p>川越バスツアー</p> <p>56名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11/30(木)</li> </ul> <p>来年度の観劇会 打ち合わせ予定 (募集人数は70~80名で検討予定)</p> <p>次回活動日 12/8(金)</p>
---	--	--	--

# 第55回 神奈川県立高等学校PTA 連合大会

## テーマ「学び・伝え・活かす」



12/2(土) パシフィコ横浜会議センターで行われたこの大会には、本部役員2名・各委員会1名・副校長先生と参加しました。広報紙コンクールの表彰をはじめ、全体会の講演「変わる高校教育、その中でPTAに期待すること～家庭教育・地域連携教育の向上を目指して～」(講師：鈴木寛氏、文部科学大臣補佐官)を聴講しました。価値観の違いを多様性と捉え、グローバル化に生き抜く人材育成の試金石のひとつとして、2020年の大学入試制度改革がある、という内容でした。何かと先回りしがちな子育てですが、想定外に対応できる生き抜く力は与えることではなく、子どもをよく観察し見守ることで育つのではないかと感じた時間でした。(参加者の感想より)

## 第2回横浜南地区交通安全対策会議・

## 横浜南地区交通安全大会

テーマ

### 「曲を聴き 事故の足音 聞こえない」

11月15日(水) 13:00～本郷台・あーすびらぎで開催されました。本部役員1名及び各委員会から2名ずつ、校長先生が参加しました。参加者の声を掲載します。

南地区校：横浜立野 横浜清陵総合 横浜南陵  
磯子工業/同(定) 横浜栄 横浜国際 柏陽  
金沢総合 磯子 氷取沢 釜利谷 永谷

高校生のバイク事故が社会問題であったときに始まったという交通安全のための活動・・・時代と共に「歩きスマホ」での衝突事故、電車内でのマナートラブル等々、注意喚起の活動形態も変えていく時期にきていると感じました。

「曲を聴き事故の足音聞こえない」というスローガンのもと、各高校が交通安全のテーマにそって発表しました。特色のある企画が考えられていて楽しんで見ることができました。

日常で何気なくやっていることが事故につながっているのだと改めて考えさせられました。

初めて参加いたしました。最初に高校生実行委員長の挨拶がありましたが、高校生でこういった会に参加し、委員会をされていることに驚きました。志が高い！そして、各高校の発表は、パントマイム、演劇等など、工夫をこらしたもので、楽しめて「なるほど」と感心するものでした。

『曲を聴き事故の足音聞こえない』のスローガンと各高校の発表は、我が子にも思い当たることがありました。携帯で音楽を聴きながら通学しており、音が遮断されて大変危険だと感じました。帰宅した子どもに発表会の内容を話し、イヤフォンを歩きの歩行が危険なことについて話し合いました。一人一人が取り組み、意識を改革していくことで安全が守られると思いました。



### 柏陽さんぽ～本郷台ウォーク～

11/25(土)快晴の日。午後1時から役員・委員有志と柏陽会会長・渡辺さんが参加し、PTA担当で社会科の矢野先生を講師に、学校周辺の歴史を学びました。座学ではなく、実際に歩きながら、戦前・戦中・戦後から現在に至るまでの講義は、紅葉も楽しみながらとなり、あっという間の2時間でした。関わっている地域を知ることは、そこで自分が果たすべき役割を見出すきっかけにもなりますね。時間に追われがちな現代ですが、ブラ〇〇〇的街歩きおススメです！